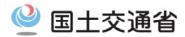
復興JV制度について



OJV(共同企業体)とは、複数の建設企業が、一つの建設工事を受注、施工することを目的として、 自主的に結成する事業組織体のこと。

(既存の方式)

特定JV 大規模かつ技術難度の高い工事において、工事ごとに結成

経常JV 中小・中堅建設企業が継続的な協業関係を確保するために結成

地域維持型JV 地域の維持管理に不可欠な事業で、実施体制の安定確保を図るために結成

〇復興JV制度

被災地域において、地元の建設企業を中心に自主的に結成する復興JV制度を創設。

従来、地元企業のみが入札参加していた工事において、地域外の建設企業も構成員とする「復興JV」に競争参加を認める。

被災地域

入札不調の要因の一つ

・技術者の不足等により地域の 単体企業のみでは担えない

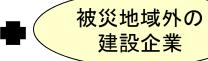
被災地域外

・JV制度などで入札に参加できる 仕組みを要望



復興JV

被災地域の 建設企業



- ・地域外の建設企業(技術者等)を活用
- 工事現場に専任する技術者はJVで1名でも可と する。

⇒災害時の協業システムとして今後活用

迅速かつ効率的な施工が確保されるよう、地域における雇用の確保を図りつつ、 広域的な観点から必要な体制を確保